

令和7年度 第2回「富富富」戦略推進会議（書面） 概要

1 報告事項

- (1) 令和7年産「富富富」の生産状況について・・・・・・・・・・ 資料1
- (2) 令和8年産「富富富」生産者の登録等について・・・・・・・・ 資料2
- (3) 令和7年度「富富富」の販売・PRの取組み状況について・・・・ 資料3
- (4) 令和8年度「富富富」関係事業等について・・・・・・・・・・ 資料4
- (5) (一社) 日本育種学会の学会賞の受賞について・・・・・・・・ 資料5
- (6) 令和7年産生育・収量の状況 及び
 収量安定化に向けた次年度対策について・・・・・・・・・・ 資料6
- (7) 今後の「富富富」戦略推進会議等実施スケジュールについて・・ 資料7

2 委員からの主な意見等

- ・生産面積が増えているのは良い傾向であるが、県内での販売が今後大幅に伸びることは考えにくく、県外での販売拡大に努める必要がある。
- ・県外ではまだ認知度が低い印象を受けるため、認知度向上に向けた取組みも強化頂きたい。
- ・流通・小売では食味に関する意識が高く、コシヒカリと比較した議論が多い。良食味にする栽培方法を確立して頂きたい。
- ・ブランド化並びに生産対策など、推進には多くの課題がある。中食外食からのニーズは高く、生産状況も考慮する必要がある。実需者、生産者等、お互いに協力することで、盛り上げることができるのではないかな。
- ・認知度調査の結果について、購入へのハードル（富山県内）がまだまだ高いと感じた。コシヒカリ等の従来のお米の人気の高いのか、あるいは価格が課題なのか、ボトルネックも分析することで、地元への定着と3大都市圏への需要拡大につなげることが可能ではないかな。
- ・小売店だけでなく、飲食店や製造企業にも通年で富富富を取り扱ってもらうことで、限定期間ではなく、「いつも売っている」という形が重要ではないかな。